



寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになりました。早いもので、ひばり組としての生活も残り1ヶ月。「先生みて！」と遊びや生活の中で出来る様になったことを喜ぶ姿や、集団での遊びも楽しめるようになり…一人ひとりの姿に成長を感じました。保護者の皆様には、日頃の保育にご理解・ご協力いただき、大変感謝申し上げます。いよいよ次は、年長組。集団の中で自ら考え、行動していく場面がさらに増えてくると思います。進級に向けての期待や不安を丁寧に受け止め、安心して過ごせるようにしていきたいと思っております！

今月の目標

- ◎進級への期待を持ち、身の回りのことや活動に積極的に取り組む。
- ◎友達に対して思いやりをもって関わろうとする。



お願い

- ・歯ブラシや、水筒、食具、靴等、毎日使う物の名前が消えていないか ご確認ください。特にシールタイプは剥がれやすく、気付かないうちに落とし物になってしまう事もあります。
- ・外靴の持ち帰り用袋は、毎週使いますので忘れずにお持ちください。
- ・園の貸し出し用衣服には限りがありますので、お着替え袋の中身をお子さまと一緒にご確認ください。



年長組になると…

「頑張る時間」といって、13時～14時の間はつばめ組だけで過ごす時間となります。就学に向けて、文字や数字に触れた遊びや簡単な読み書き、子どもたちの興味のある事に取り組む時間となります。14時以降はこれまでと同様、「寝る」か「寝ない」を選択し、体調に合わせて過ごし方を決めていきます。

～子ども会議～

「もうお兄さんだから！」「5歳だから！」という言葉や、子どもたちからよく聞くようになりました。そこで、「進級すること」をどう感じているか、今だから聞ける“子ども会議”を行いました。友達の話や話を遮らず、最後まで聞くこと・意見を否定しないことをルールとし、円になって開始。まず「つばめ組になるってどんな気持ち？」と聞くと「嬉しい、楽しそう」という声がありました。理由は“逆上がり出来るから・サッカーが強く出来る・折り紙でハートが折れるから・みんなで巨大迷路を作りたい！”等。

今の年長児が得意な事をよく観察し、自分もそうなりたい！という、憧れや期待を持った意見が出ました。

一方で「やだ、心配、緊張」の声も。「勉強が心配・ご飯を早く食べられるか心配・小学校に行ったら、みんなに会えない」等。就学に向けて年長児が準備をしている姿を見て、“自分は出来るのか”と不安を抱く意見もありました。子ども達は周りの環境を常によく見ていること、そこから自分はどうかと考えていること、目に見えている姿以上に、期待や不安が入り交じっている状態なのだと感じました。

こんな面白い話も。ある子が突然、「25年後にひばりさんに会ったら、皆歯が無くなっているんじゃない？」(今、年長児は続々と歯が抜けている！)「保：歯は抜けたらどうなると思う？」「…生えてくる？」

「保：皆は、まだ子どもの歯。新しい物が生えてくるから大丈夫だよ。ただ、25年後は大人の歯・しっかり歯磨きをしていないと無くなっちゃう！皆、歯無しのひばりさんになっていたらどうする？」

「やだ～!!! 😞」「じゃあ、歯磨き頑張ろう！」——— 今回、様々な話題が出ました。誰かに受け止めてもらえる経験を重ね、自分の気持ちを素直に表現できる、そんな素敵なたつばめさんになれますように…! 😊